

735 (Col.: Coccinellidae) 対馬・福江島・屋久島におけるモンクチビルテントウの初記録

関 峻大 (九大院・生資環・昆虫) ・境 良朗 (対馬市)

モンクチビルテントウ *Platynaspis maculosa* Weise, 1910 は、沖縄島で 1989 年に初めて確認され (松原ら, 1998) , 急速に分布域を拡大している外来種テントウムシである (阪本, 2018) . 国外では、台湾, 中国, ベトナムに分布し (Korschefsky, 1933; Miyatake, 1961; Hoang, 1983; Wang & Chen, 2022) , 国内では、本州から南西諸島にかけて各地で記録されている (主な文献記録を以下に示す: 茨城県: 坂本ら, 2021, 井上, 2022; 栃木県: 大川, 2020; 群馬県: 岩田ら, 2022; 埼玉県: 宮崎, 2018; 千葉県: 鈴木, 2018, 上田・中村, 2019; 東京都: 伊藤, 2013; 八丈島: 田村, 2025; 神奈川県: 日下部, 2013; 石川県: 渡部・福富, 2025; 山梨県: 神尾, 2025; 長野県: 中村, 2023; 岐阜県: 安藤, 2020; 静岡県: 石川, 2011; 愛知県: 山崎, 2018, 内藤, 2021; 三重県: 横関, 2021; 京都府: 宇野, 2021a; 大阪府: 齋藤, 2015, 宇野, 2021b; 兵庫県: 宇野, 2021b, 檀野, 2025; 和歌山県: 的場, 2023; 鳥取県: 金田ら, 2022; 島根県: 林ら, 2019; 岡山県: 武田・武田, 2021; 広島県: 小阪・矢野, 2018; 山口県: 田中, 2017; 高知県: 辻, 2023; 福岡県: 城戸, 2010; 志賀島: 城戸, 2018; 佐賀県: 西田, 2021, 2022; 長崎県: 今坂, 2017; 熊本県: 松浪, 2014; 上甕島: 今坂ら, 2019, 2020; 中甕島: 今坂ら, 2021; 下甕島: 今坂ら, 2019; 大分県: 三宅, 2021; 宮崎県: 木野田, 2020; 鹿児島県: 今坂, 2006, 塚田, 2009; 種子島: 今坂ら, 2025; 奄美大島: 佐藤・中村, 2019; 徳之島: 福田ら, 2022; 沖永良部島: 塚田, 2009; 沖縄島: 松原ら, 1998, 佐々治・谷口, 2003) .

筆者らは、長崎県の対馬および福江島, 鹿児島県の屋久島から本種を採集しているので、提供いただいたデータとともに報告する. なお、福江島および屋久島産の標本は九州大学総合研究博物館 (KUM) に、対馬産の標本は境の個人コレクションに保管されている. 採集

者の略称は以下のとおりである: RS (関 峻大) , YS (境 良朗) , MK (近藤みのり) .

モンクチビルテントウ

Platynaspis maculosa Weise, 1910 (図 1-2)

[標本データ]

対馬: 1♂, 対馬市巖原町久田, 4. X. 2025, YS.

福江島: 2♂, 五島市平蔵町 (32.715°N, 128.838°E, alt. 0–3 m), 2. X. 2025, RS ; 1♀, 五島市籠淵町 内閣ダム (32.71°N, 128.80°E, alt. 84–118 m), 30. IX. 2025, RS ; 1♀, 五島市松山町 (32.707°N, 128.839°E, alt. 15–20 m), 2. X. 2025, RS ; 2♂1♀, 五島市東浜町 五島港公園 (32.695°N, 128.849°E, alt. 2.5–3.5 m), 2. X. 2025, RS ; 1♀, 五島市上崎山町 (32.643°N, 128.866°E, alt. 7 m), 28. III. 2025, MK ; 1 ex., 五島市増田町 香珠子海水浴場 (32.652°N, 128.796°E, alt. 10–30 m), 1. X. 2025, RS ; 1♀, 五島市富江町長岬 (32.610°N, 128.675°E, alt. 55–60 m), 1. X. 2025, RS.

屋久島: 1♂1♀, 熊毛郡屋久島町尾之間 (30.24°N, 130.55°E, alt. 75–85 m), 24. VII. 2024, RS.

上記の個体は主に草地のスウィーピングにより採集された。

末筆ながら, 調査の協力をしてくださった丸山宗利博士 (九州大学総合研究博物館) , 標本を提供してくださった近藤みのり氏 (神奈川県) , 文献に関する情報を提供してくださった今坂正一 (福岡県) ・田村竜土 (愛媛大学) の両氏に厚く御礼申し上げます。また, 2025年9月30日から10月2日にかけて福江島で実施した調査は, JSPS 科学研究費助成事業 基盤研究 (B) (課題番号: JP23H02528) の支援を受け, 安藤俊哉博士 (京都大学) の助成を受けて実施された。安藤俊哉博士に深く感謝申し上げます。



図 1-2. モンクチビルテントウ. 1, 対馬産♂; 2, 福江島産♀ (スケールバー: 0.5 mm) .

[引用文献]

安藤真人 (2020) 岐阜県未記録のモンクチビルテントウの記録. 啓蟄, **38**(71): 68.

檀野将平 (2025) 姫路市南部における甲虫類の追加記録. きべりはむし, **48**(1): 35–72.

福田悠人・伊藤直哉・荒谷邦雄 (2022) 奄美群島徳之島におけるテントウムシ科甲虫の記録. さやばねニューシリーズ, (45): 55–57.

林 成多・片岡大輔・篠原隆佑・宇木浩太 (2019) 島根県出雲市園町宍道湖グリーンパークにおける昆虫類・クモ類生息調査 (2018 年) . ホシザキグリーン財団研究報告特別号, (24): 1–109.

- Hoàng DN (1983) *Coccinellidae of Vietnam (Coleoptera, Coccinellidae). Part II*. 159 pp. Nhà Xuất Bản Khoa Học Và Kỹ Thuật [Scientific and Technical Publishers], Hanoi. [in Vietnamese with English summary].
- 今坂正一 (2006) 九州初記録のモンクチビルテントウ. 月刊むし, (425): 45.
- 今坂正一 (2017) 阿比留巨人さん最後の虫取り散歩 一長崎市北浦, 愛宕山とその周辺で得られた甲虫類 (2014) ー. こがねむし, (82): 29–51.
- 今坂正一・細谷忠嗣・國分謙一・伊藤玲央・有馬浩一 (2021) 甌島採集紀行 その3 (2020年7月). *KORASANA*, (96): 21–98.
- 今坂正一・木野田毅・國分謙一 (2025) 種子島採集紀行 2024年4月. *KORASANA*, (104): 133–202.
- 今坂正一・國分謙一・伊藤玲央・有馬浩一 (2020) 甌島採集紀行 2019年夏. *KORASANA*, (93): 43–108.
- 今坂正一・築島基樹・國分謙一 (2019) 甌島採集紀行 2019年春. *KORASANA*, (92): 113–162.
- 井上尚武 (2022) 茨城県でモンクチビルテントウを採集. 月刊むし, (613): 61.
- 石川 均 (2011) 静岡県初記録のモンクチビルテントウ. 月刊むし, (487): 46.
- 伊藤 淳 (2013) 東京都稲城市の甲虫類 (2). 神奈川虫報, (181): 1–13.
- 岩田朋文・佐々木雅希・茶珍 護 (2022) 群馬県におけるモンクチビルテントウの初記録. 月刊むし, (622): 20.
- 神尾大地 (2025) 山梨県におけるモンクチビルテントウの初記録. 月刊むし, (655): 54.
- 金田直人・森 佳穂・桐原佳介 (2022) 外来種モンクチビルテントウの鳥取県初記録. すかしば, (69): 16.
- 城戸克弥 (2010) 福岡県におけるモンクチビルテントウの越冬. 月刊むし, (475): 47.
- 城戸克弥 (2018) 福岡市志賀島で採集した甲虫類. *KORASANA*, (88): 35–43.
- 木野田毅 (2020) テントウムシ科 Family Coccinellidae. 今坂正一 (監修)・岩崎郁雄 (編). 宮崎県昆虫目録 2020 : 156–159. 宮崎県昆虫調査研究会, 宮崎市.
- Korschevsky R (1933) Bemerkungen über Coccinelliden von Formosa. *Transactions of the Natural History Society of Formosa*, 26(128–129): 299–304.
- 小阪敏和・矢野立志 (2018) 廿日市市阿品台で灯火により採集された甲虫類 (2) 一定着種と移入種, なぜか水生甲虫がー. 広島虫の会会報, (57): 1–11.
- 日下部良康 (2013) モンクチビルテントウの神奈川県からの記録. さやばねニューシリーズ, (12): 59.
- 的場 績 (2023) 和歌山県産甲虫類分布資料 41. *NIKOKUNI*, (103): 20–25.
- 松原 豊・上野輝久・佐々治寛之 (1998) 日本未記録のモンマダラテントウ沖縄本島に産す. 月刊むし, (332): 38.
- 松浪秀太郎 (2014) 熊本県初記録のモンクチビルテントウを熊本市内で採集. 熊本昆虫同好会報, 55(1/2): 34.
- 三宅 武 (2021) 大分市で採集した昆虫の記録. 二豊のむし, (59): 82–93.
- Miyatake M (1961) The East-Asian coccinellid-beetles preserved in the California Academy of Sciences, tribe Platynaspini. *Memoirs of the Ehime University, Sect. VI (Agriculture)*, 6: 157–176.
- 宮崎 豊 (2018) 埼玉県でモンクチビルテントウを撮影. 月刊むし, (568): 50.
- 中村 涼 (2023) 長野県松本市でモンクチビルテントウを採集. さやばねニューシリーズ, (49): 50.
- 内藤通孝 (2021) 名古屋東山周辺の昆虫相 追補 2. 椋山女学園大学研究論集 自然科学篇,

- (52): 53–68.
- 西田光康 (2021) 佐賀県中西部の河川敷で得られた甲虫. 佐賀の昆虫, (55・56): 294–299.
- 西田光康 (2022) 佐賀県産甲虫の記録の補充 (2021). *KORASANA*, (99): 101–124.
- 大川秀雄 (2020) 栃木県におけるモンクチビルテントウ, クリイロカッコウムシ, イチモンジハムシの記録. *インセクト*, **71**(2): 101.
- 齋藤琢巳 (2015) 大阪府下におけるモンクチビルテントウの記録. 月刊むし, (538): 12–13.
- 佐々治寛之・谷口昌弘 (2003) 日本新記録のモンクチビルテントウ (改称). 月刊むし, (391): 13.
- 佐藤諒一・中村 涼 (2019) 奄美大島にてモンクチビルテントウを採集. 月刊むし, (580): 50–51.
- 坂本紀之・柄澤保彦・西元重雄・中川裕喜・久松正樹 (2021) ミュージアムパーク茨城県自然博物館の構内で記録されたコウチュウ目昆虫. 茨城県自然博物館研究報告, (24): 49–67.
- 阪本優介 (2018) テントウムシハンドブック. 88 pp. 文一総合出版, 東京.
- 鈴木 勝 (2018) 柏市こんぶくろ池自然博物公園で採集した甲虫類. 房総の昆虫, (63): 45–46.
- 武田雅生・武田寛生 (2021) 岡山県でモンクチビルテントウを採集. 月刊むし, (601): 13.
- 田村竜土 (2025) 伊豆諸島八丈島におけるモンクチビルテントウの初記録. さやばねニューシリーズ, (58): 30–31.
- 田中 馨 (2017) 山口県でモンクチビルテントウを採集. 月刊むし, (551): 59.
- 塚田 拓 (2009) モンクチビルテントウを沖永良部島と鹿児島市で採集. *SATSUMA*, (141): 105.
- 辻 雄介 (2023) 高知県安芸市で採集されたモンクチビルテントウ. 南予生物フィールドノート, (2023): 23001.
- 上田康貴・中村 涼 (2019) モンクチビルテントウ千葉県での記録. 月刊むし, (580): 49–50.
- 宇野宏樹 (2021a) 京都府におけるモンクチビルテントウの記録. 月刊むし, (606): 49.
- 宇野宏樹 (2021b) 宝塚市の緑地公園の昆虫相 -2010 年～2020 年の昆虫の記録-. きべりはむし, **44**(1): 9–25.
- Wang X-M, Chen X-S (2022) *Illustrated Handbook of Ladybird Beetles in China*. 528 pp. Straits Publishing House Company Limited, Fuzhou, China. [in Chinese].
- 渡部晃平・福富宏和 (2025) 石川県におけるテントウムシ科 3 種の記録. さやばねニューシリーズ, (59): 57–58.
- 山崎隆弘 (2018) モンクチビルテントウの東三河における分布について. 三河の昆虫, (65): 917–918.
- 横関秀行 (2021) 朝日町でモンクチビルテントウを採集. ひらくら, **65**(4): 83.